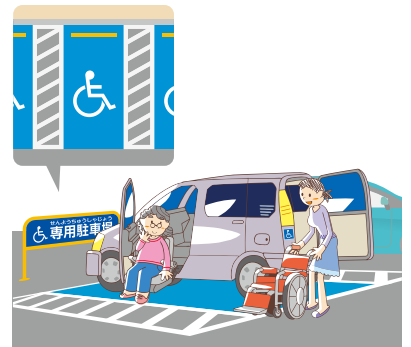


# 障がい者等用の設備を知ろう

## 障がい者等用駐車スペースについて

公共施設や店舗の入口の近くに設置されている障がい者等用駐車スペースは、特に車の乗降に広いスペースを必要とする車いす使用者や、身体の不自由な人などのために設置されています。

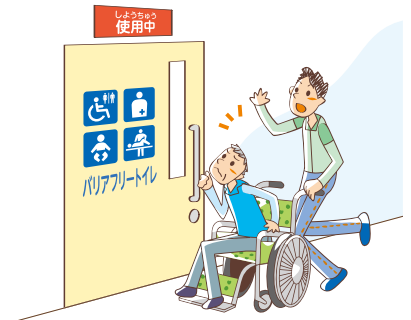
障がいのない人が使用していると、本当に必要としている人が駐車できない時があります。このスペースを本当に必要としている人が、いつでも使用できるように、障がい等のない人は、障がい者等用駐車スペースを使用しないようにしましょう。



## バリアフリートイレについて

公共施設や店舗などに設置されている「バリアフリートイレ」は、車いすを使用している人、人工膀胱や人工肛門を使用している人（オストメイト）、赤ちゃんを連れてくる人などのために、広いスペースや設備が整えられたトイレです。

このトイレを本当に必要としている人が、いつでも使用できるように、一般のトイレを使用できる人は、できるだけ「バリアフリートイレ」を使用しないようにしましょう。



## 視覚障害者誘導用ブロックについて

点字ブロックは、正式名称を「視覚障害者誘導用ブロック」といい、視覚に障がいのある人が安全に移動するため、足裏の感触や白杖で認識できるように、突起を表面に付けたもので、地面や床面に設置されているブロック（プレート）のことです。

点字ブロックには、線状ブロック（誘導ブロック）と点状ブロック（警告ブロック）の2種類があります。

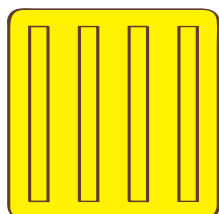
色は弱視の人が見やすく、周囲との区別がしやすい黄色が多くなっています。

視覚に障がいのある人は、点字ブロックを頼りに歩行しています。このため、点字ブロックの上やその周りに障害物があると、とても危険です。

点字ブロックの上や周りに立ち止まったり、自転車や荷物などのものを置かないようにしましょう。

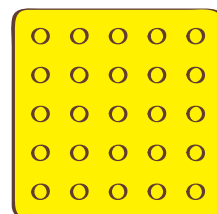


### 線状ブロック（誘導ブロック）



進行方向を示すブロックで、ブロックの突起を足裏や白杖で確認しながら、突起の方向にすずしたがって進むことができるように設置されています。

### 点状ブロック（警告ブロック）



危険箇所や、誘導対象施設の位置を示すブロックで、注意すべき位置を示すブロックです。階段の前、横断歩道の前、障害物の前、駅のホームの端等に設置されています。